### 資料一3



第26回 維持管理・環境管理専門委員会 2017年12月1日

### 維持管理計画について

#### 【ご注意】

本資料は、生態系保護の観点から<u>生物の位置に関わる情報などは</u> <u>非表示</u>としています。 ご了承下さい。

### 1. H29の維持管理計画

- ●平成29年度の維持管理は、平成28年度の維持管理の実績を継続することとし、平成28年度に実施していない4箇所のうち、3箇所を協議会委員で実施することとしました。企業に実施をお願いする方針だった1箇所は、対象者が見つからないため保留としました。
- ●これまでの進捗は下記の通りです。

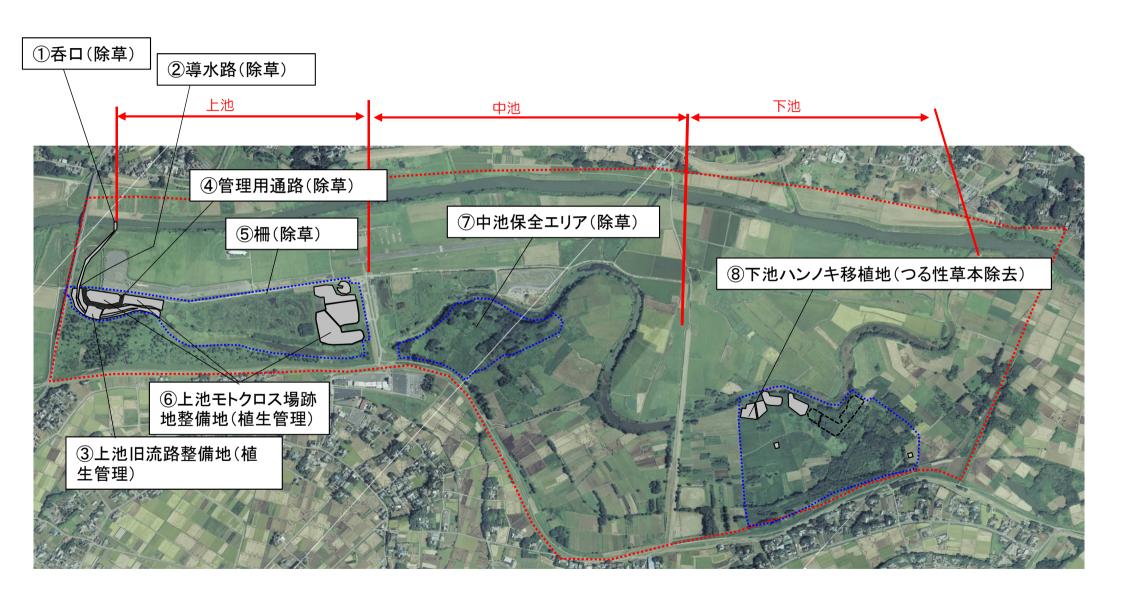
#### 〈平成29年度の維持管理計画〉

WE WILL OF THE SECOND S									11.0	10 🗆	10	0 -	2 🗆	中歩ナタ			
	地区・管	埋刈家	<u>推持管理</u>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施方針
	上池 旧流路 整備地	①呑み口	周辺の除草:毎年5~6月の2回			中旬	下旬										協議会で実施方針 H29は実施なし
		②導水路	通路付近の除草:毎年5~6月と10月の2回 計40m ( 両側各20m)	通路		<b>●</b> f:	壬意				●任意						企業依頼方針 H29は実施なし
		③整備地	植生管理(オオカワヂシャの除去等):毎年5月1	<u> </u>		● 調査日							終	3			生物調査員が実施
		<b>④通路</b>	管理用通路の除草(毎年5~6月,10月)モトA周回	∄ .		任	意				● 任意			調整中			本田航空実施
上池	上池 モトク跡地 整備地	⑤柵	周辺の除草:毎年5~6月の2回			中旬	下旬										協議会で実施方針 H29は実施なし
		⑥整備地	植生管理(オオカワヂシャの除去等):毎年5月1	□		● 調査日							終	3			生物調査員が実施
			植生管理(オオブタクサ、アレチウ	ì		任意	訂日				● 任意日		业	必要に応	びて実	施	協議会委員(今まで通り)
			リ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物(カナムグラ・クズ)の除去等):毎年5~6月と10月 等	全般		18日 予備日 25日					21日 イベント 実主催イ で 実施		終	7			協議会実施 (委員会主体で平 日)
中池	中池 河畔林		植生管理(シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つ植物(カナムグラ・クズ・ツタ類)の伐採):毎年! 月と10月			中	旬				上旬						協議会で実施方針 H29は実施なし
下池	下池 ハンノキ 移植地	⑧実施計画 範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本の除去:毎年5〜 1回	·6月			イベン ト25日						終	<u></u>			協議会実施 ミドリシジミ観察 を同時に実施
全体		検討のための 巡視	巡視ルートを巡視し、維持管理作業の内容を検討す	<b>ა</b>											6日 H30年 度内容	予定	協議会実施

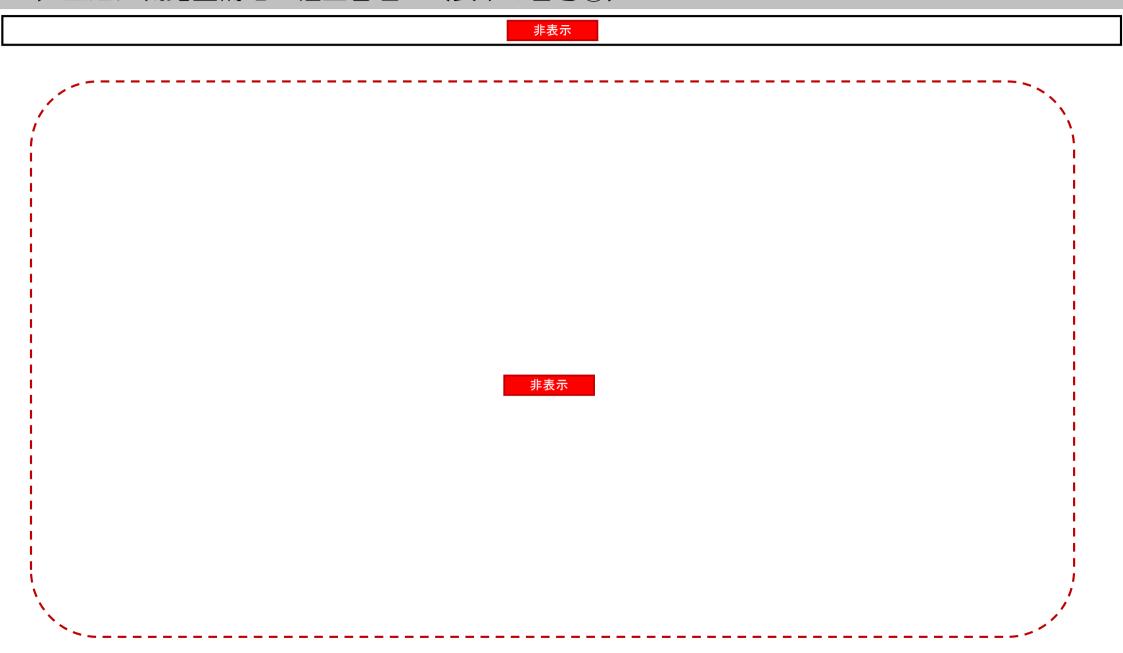
※表中 赤文字は平成29年度からの維持管理項目、 黒文字は平成28年度実績

## 1. H29の維持管理計画

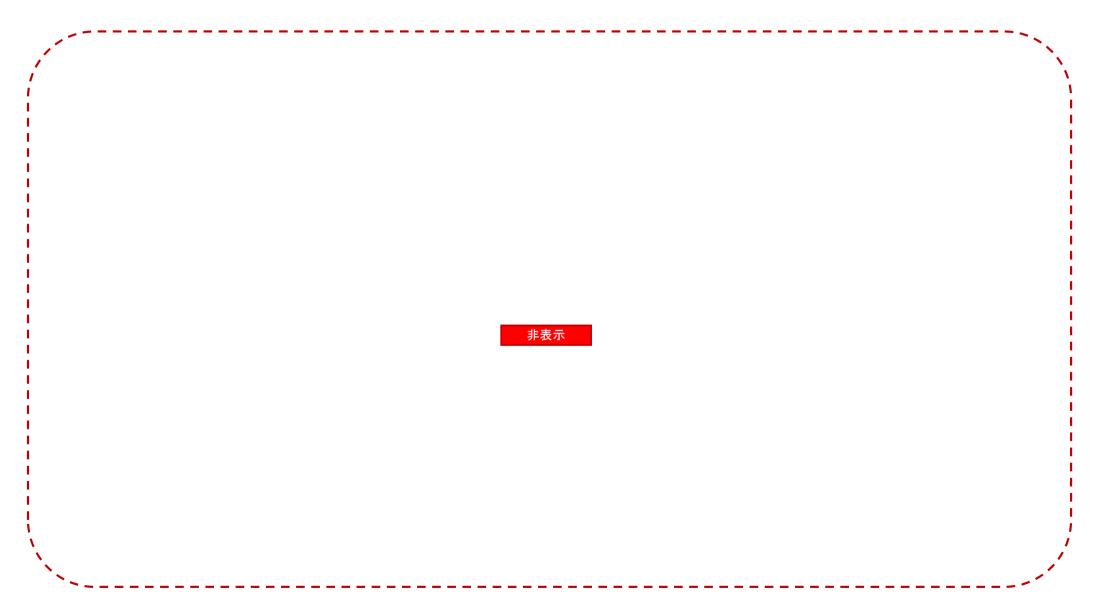
〇平成29年度の維持管理対象箇所の位置図を示します。



1)上池旧流路整備地の植生管理 (表中の番号③)

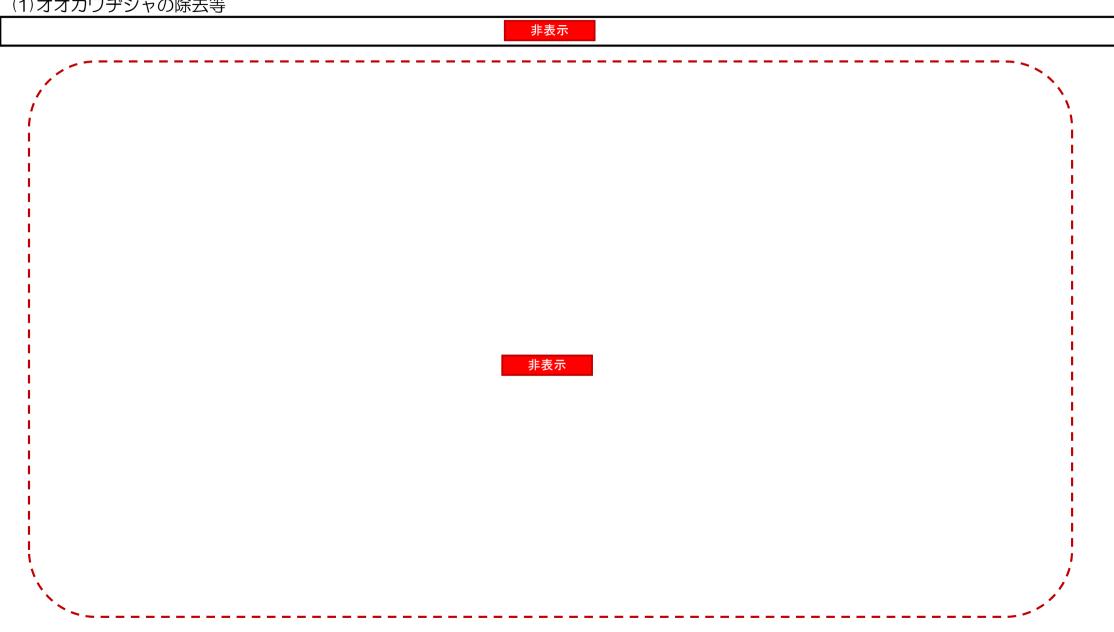


1)上池旧流路整備地の植生管理 (表中の番号③)



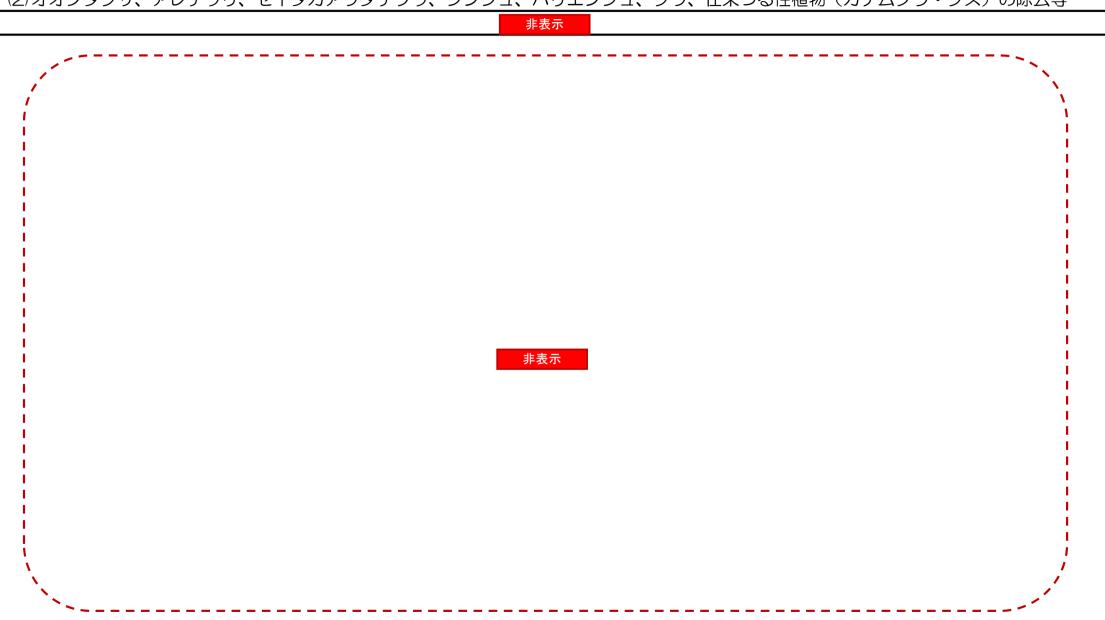
2) 上池モトクロス場跡地整備地の植生管理 (表中の番号⑥)

(1)オオカワヂシャの除去等



2) 上池モトクロス場跡地整備地の植生管理 (表中の番号⑥)

(2)オオブタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物(カナムグラ・クズ)の除去等



2) 上池モトクロス場跡地整備地の植生管理 (表中の番号⑥)

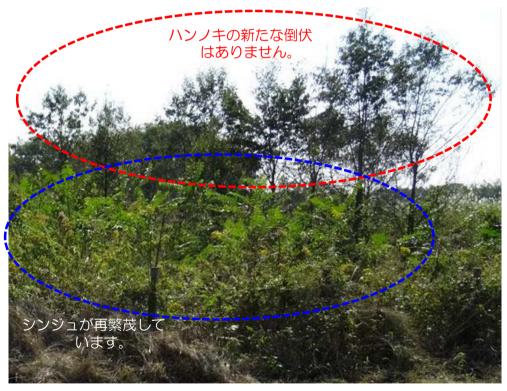
(2)オオブタクサ、アレチウリ、セイタカアワダチソウ、シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性植物(カナムグラ・クズ)の除去等



### 3) 下池ハンノキ移植地 (表中の番号8)

- ●移植したハンノキにつる性草本がからみついて倒伏を起こす例があるため、駆除することとしています。
- ●ミドリシジミの観察とあわせた維持管理イベントとして、6/25に実施しました。(実施時期、開催形式は異なりますが、同様の作業を毎年行っています。)
- ●つる性草本が根絶されることはありませんが、成長したハンノキの倒伏を引き起こす例は無くなっています。
- ●整備前に優占していたシンジュが再繁茂しつつあります。また、H28掘削範囲周辺にオオブタクサが大繁茂しました。(オオブタクサは台風21号出水により倒伏しましたが、一年草であるためその影響があるかは不明です。)

#### H23移植地でのシンジュの再繁茂



H29.10.27撮影

#### H28掘削範囲周辺のオオブタクサの大繁茂

#### H29.7.13 (乾燥化確認時)





#### H29.10.23(台風21号通過後)





※10/23の写真において、右下は7/13の撮影地点と異なる場所で撮影。

- ●維持管理の優先箇所は年によって変化することが予想されるため、自然再生地の状況確認が容易な2月頃に巡視を実施し、次年度の維持管理作業区間の 選定、優先度の設定を行うこととして、今年度は2/6を予定しています。
- ●以下に案を用意しましたので検討をお願いします。

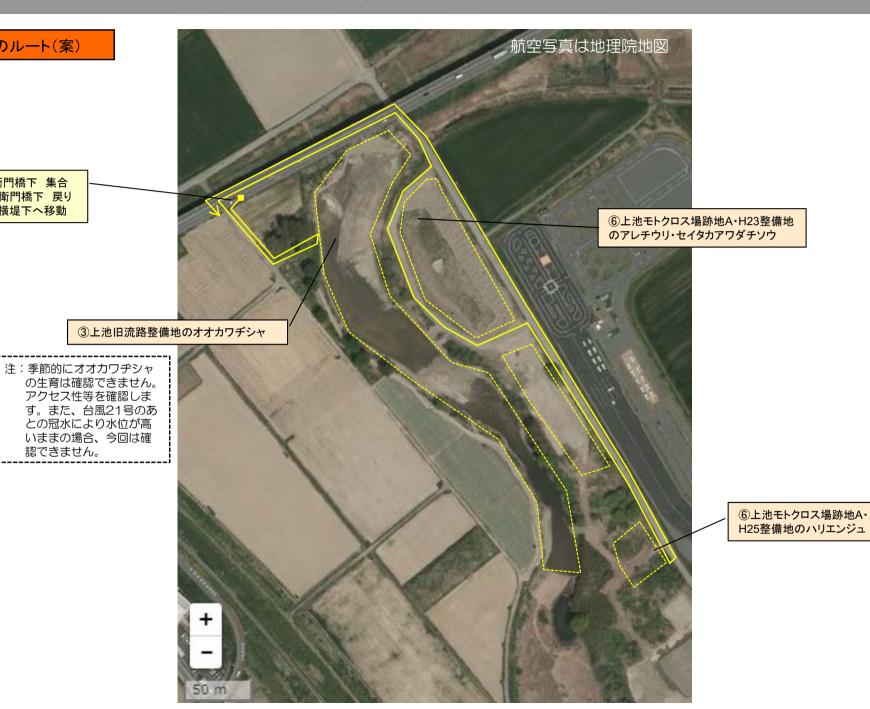
#### 維持管理計画策定のための巡視範囲(案)



#### 巡視範囲①のルート(案)

9:00 太郎右衛門橋下 集合 10:00 太郎右衛門橋下 戻り → 上池・中池横堤下へ移動

認できません。



#### 巡視範囲②のルート(案)



巡視範囲③のルート(案)

11:00 中池通路起点 集合 11:40 中池通路起点 戻り → 下池グラウンド横へ移動





### 4. H3Oの維持管理計画(案)

- ●平成30年度の維持管理は、平成29年度の実績と課題を踏まえて、以下の通りとします。
  - 1)継続して実施している部分はこれまでと同様に継続します。(表の4、6、8)
    - ※表の⑥について・・・モトA・H23整備地のアレチウリとセイタカアワダチソウ、モトA・H25整備地のハリエンジュ、モトD・H25-27整備地のシンジュは特に留意が必要です。
      - ⑥-2モトD見晴台は外来種が減ったことから、⑥-3の整備地と統合する方法もあります。
  - 2) 平成29年度に課題のあった場所は新規に実施します。 (表の③)
  - 3) 実施条件が整った場所を新規に実施します。(表の⑦)
  - 4) 実施条件が整わない場所は引き続き保留とします。(表の1)、2、5)

2/6の巡視結果を踏まえて再検討します。

#### <平成30年度の維持管理計画(案)>

	地区・管理対象		維持管理	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	実施方針
	上池 旧流路 整備地	①呑み口	周辺の除草:毎年5~6月の2回		中旬	下旬										H30は実施なし
		②導水路	通路付近の除草:毎年5~6月と10月の2回 計40m(通路 両側各20m)		<b>●</b> f:	迁意				●任意						企業依頼方針 H30は実施なし
		③整備地	植生管理(オオカワヂシャの除去等):毎年5月1回		•	· ※冠水	している	I る場合は I	l 実施不ī I	J						協議会実施
		<b>④通路</b>	管理用通路の除草(毎年5~6月,10月)モトA周囲		任	意				€						本田航空実施
上		⑤柵	周辺の除草:毎年5~6月の2回		中旬	下旬										H30は実施なし
池	上池 モトクロス 場跡地 整備地	⑥-1 整備地	植生管理(オオカワヂシャの除去等):毎年5月1回		●調査日											生物調査員が実 施
		⑥-2 整備地	植生管理(セイタカアワダチソウの 除去等):毎年5~6月と10月 モトD見晴台		任意	急日				● 任意日						協議会実施
			植生管理(オオブタクサ、アレチウ リ、セイタカアワダチソウ、シン ジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つ る性植物(カナムグラ・クズ)の除 去等):毎年5~6月と10月		•					●日 実行委員 会主催イ ベント施						協議会実施 (委員会主体で 平日)
中池	中池 河畔林		植生管理(シンジュ、ハリエンジュ、クワ、在来つる性 植物(カナムグラ・クズ・ツタ類)の伐採):毎年5~6 月と10月		中旬					上旬						協議会実施
下池	下池 ハンノキ 移植地	⑧実施計画 範囲	移植したハンノキ周辺のつる性草本の除去:毎年5〜6月 1回			•										協議会実施 ミドリシジミ観 察を同時に実施
全 体		検討のための ≝視	巡視ルートを巡視し、維持管理作業の内容を検討する。											● H31年 度内容		協議会実施

### 4. H3Oの維持管理計画(案)

〇平成30年度の維持管理対象箇所の位置図を示します。

